

## 03 名詞の性と格 定冠詞・不定冠詞

### 【要点】

- 名詞は、単数形で、男性名詞、女性名詞、中性名詞を区別します。
- 名詞は、文の中での役割から、主語になるか目的語になるかします。この役割を「格」といいます。
- 主語になる格は「主格」、目的語になる格は「目的格」です。
- 男性名詞、女性名詞、中性名詞の前で使われる定冠詞は、それぞれ、

▶ 0:00 / 0:06

デア ディ ダス  
der, die, dasです。

デア ディ ダス

■der, die, dasは、それぞれ名詞が主語であることを表す主格の定冠詞です。

■名詞が目的語であることを表す目的格の定冠詞は、

▶ 0:00 / 0:06

デン ディ ダス  
den, die, dasです。

▶ 0:00 / 0:14 ◀

## 定冠詞の格

格	男性名詞	女性名詞	中性名詞
主格	デア ファーター <u>der Vater</u> 父親は	ディ ムッタ－ <u>die Mutter</u> 母親は	ダス キント <u>das Kind</u> 子供は
目的格	デン ファータ－ <u>den Vater</u> 父親を	ディ ムッタ－ <u>die Mutter</u> 母親を	ダス キント <u>das Kind</u> 子供を

- 男性名詞の定冠詞だけ、主格と目的格とで綴りが異なります。

### 【解説】

- 英語では、「男性」「女性」を指す名詞を「男性名詞」「女性名詞」と呼ぶことがあります。

### 例：

waiter: 男性の給仕人を指すので「男性名詞」、waitress: 女性の給仕人を指すので「女性名詞」

- ドイツ語はこれとは違います。名詞そのものに「男性名詞」「女性名詞」「中性名詞」を区別するのです。

- ただし、「男性」「女性」を指す名詞は、それに従って、「男性名詞」「女性名詞」と見なします。

### 例：

▶ 0:00 / 0:05 ◀

ブルーダー

der Bruder: 「兄または弟」を指すので「男性名詞」。die

シュヴェスター

Schwester: 「姉または妹」を指すので「女性名詞」です。

■上記のような名詞以外は、その指示対象からは性は分かりません。

例：



ファミーリエ

die Familie: 指示対象「家族」は性がありません。しかし、名詞そのものは「女性名詞」です。

**【重要】名詞は必ず主格の定冠詞と一緒に覚えましょう！**

例：



ティッシュ

Tisch: 机 × 単独で覚えてはいけません。/ der Tisch: 机

○ 主格の定冠詞つきで覚えます。

■定冠詞を習ったので不定冠詞も覚えましょう。それぞれ主格と目的格の2つずつです。

■男性の主格、中性の主格・目的格には語尾はつきません。それ以外は定冠詞の語尾を真似ています。



## 不定冠詞の格

性	主格	目的格
男性	AIN <u>ein</u> Vater	AINEIN <u>einen</u> Vater
女性	AINE <u>eine</u> Mutter	AINE <u>eine</u> Mutter
中性	AIN <u>ein</u> Kind	AIN <u>ein</u> Kind

例：



ein Buch 1冊の本、eine Kirche 1つの教会、ein Computer  
1台のコンピュータ

\* 和訳するときは、しばしば「1冊、1つの、1台の」の部分  
を省略します。